

「ふれあい訪問事業」

ふれあい訪問事業は、高齢者等が住みなれた地域で、安心して暮らせるよう定期的に（月1回）地域のボランティアが訪問し、対話や交流等を通じて孤独感の解消を図り、近隣での助け合いの輪を広げていくための事業です。

平成22年度から、野々池地区社会福祉協議会が「モデル事業」として取り組んでいます。

今後、各地区社会福祉協議会に呼びかけて、他の地域でも取り組みが進むよう支援していきますので、各地区社会福祉協議会のみなさまも、この事業に積極的に取り組んでいただけるようお願いいたします。

<訪問のようす ー野々池地区ー>



また来てくれたん、うれしいわあ！



お元気ですか〜？ また来ます

大久保小学校地区社会福祉協議会が設立

◇平成23年4月30日に大久保小学校地区社会福祉協議会が新たに設立されました。

（これまでの大久保地区社会福祉協議会、大久保北地区社会福祉協議会が、次のとおり再編されました。）

地区社協の名称 (旧)		地区社協の名称 (新)	地区社協の所管区域
大久保地区社会福祉協議会	↘	大久保地区社会福祉協議会	大久保南小学校及び谷八木小学校の通学区域
大久保北地区社会福祉協議会		大久保小学校地区社会福祉協議会	大久保小学校の通学区域
	↙	山手小学校地区社会福祉協議会	山手小学校の通学区域

地区社会福祉協議会ハンドブックの作成

◇地域福祉活動計画（社協プラン）において、地区社会福祉協議会は地域福祉活動の中心組織、旗振り役として位置付けられています。

平成23年度中に、市社会福祉協議会では、地区社会福祉協議会のみなさんと意見交換しながら、地区社会福祉協議会の目的や役割、活動の先進事例を盛り込んだ「地区社会福祉協議会ハンドブック」を作成します。